

～ 食でつなぐ 黒部と根室の 友好の輪 ～
 ほっぼうりょうど ひ き ねん きゅうしょく
 2月5日 『北方領土の日』 記念給食

今年も根室からおいしいプレゼントが届きましたよ！！



根室市と黒部市は姉妹都市として交流を深めているよ

ごはん 牛乳 黒部ののっぺい汁 マイワシのみそだれがけ おすわい 昆布ふりかけ

～ 「黒部」と姉妹都市「根室」の食材・料理を食べ、給食で交流を図ろう～

黒部の
のっぺい汁

のっぺい汁は、新潟県や富山県をはじめ、日本各地で食べられている郷土料理です。

黒部市の特産物である「丸いも」を入れました。「丸いも」と「なめこ」のとりみで、寒い冬でも冷めにくい具だくさんの汁物です。

～根室からのプレゼント～
マイワシのみそだれがけ

根室港でとれたマイワシに粉をつけてから揚げにし、みそで作ったたれをかけました。マイワシは根室市から黒部市の子どもたちのためにいただきました。

黒部市からは、「富富富」を根室市の子どもたちに送りました。



おすわい

富山県の郷土料理で、大根や人参を千切りにしたものを、酢で和えたものです。「お酢和え」がなまって「おすわい」と呼ばれるようになったそうです。

紅と白の見た目から、お祝いの食事として出されるほか、冬の常備菜として食べられることが多いです。

昆布

江戸時代に日本海側を歩き来していた「北前船」によって北海道の昆布が富山県で食べられるようになりました。

昔、黒部市から北方領土や根室に移り住んだ人の中には、昆布をとる仕事についてた人もたくさんいます。